

音楽科 単元構想シート

作成者：中井 雅子

- 1 学 年 第1学年
- 2 題材名 詩と音楽とのかかわりを感じ取ろう
- 3 題材の目標

- (1)『魔王』の音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」や、構造と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組むことができる。
- (2)知覚・感受しながら『魔王』の音楽を形づくっている「音色」「旋律」「旋律」の要素や構造とのかかわりを感じ取って聴き、主体的に解釈したりして、よさや美しさを味わうことができる。

4 本校が育成を目指す資質・能力とその手立て

資質・能力	資質・能力を身に付けさせるための手立て
思一①	音楽の諸要素なども含めて、根拠をもとに考えさせる。
思一③	「紹介文」を書く場を設定する。
他一①	他者と協力して課題を解決する場を設定する。
他一②	意見交流の場を設定する。

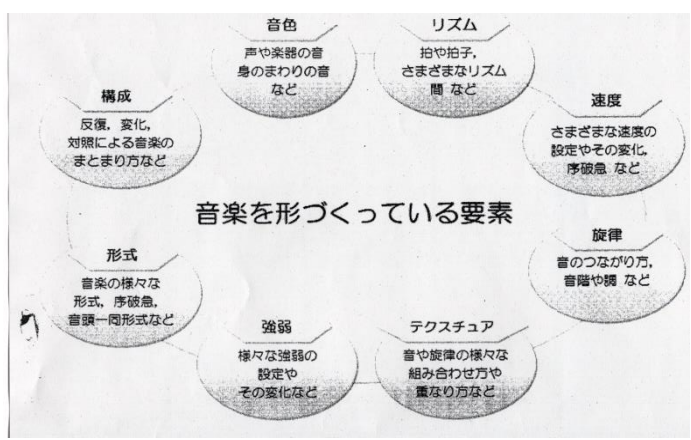
5 題材の計画（全3時間）

学習過程	時	☐ 本時のめあて ☒ 学習内容	評 価	
			関 鑑	評価規準 (評価方法) 【資質・能力】 ※評価規準の太字ゴシック体の部分において本校が設定した資質・能力を評価する。
課題の設定	1	☐ 情景を想像しながら聴くことができる。 ☒ 『魔王』を鑑賞する。		☐ 音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。 (行動観察・ワークシート) 【思一①】
情報の収集	2	☐ 作曲者の工夫点を見つけ出すことができる。 ☒ 『魔王』を鑑賞する。 ☒ ワークシートに記入する。 ☒ 意見交流する。	☐	意見交流を通して、音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」や、構造と曲想のかかわりについて関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 (行動観察・ワークシート) 【他一①・他一②】
整理・分析				
創造・まとめ表現	3	☐ 学習したことを活用して、パフォーマンス課題ができる。 ☒ パフォーマンス課題に取り組む。 ☒ 題材を振り返り、まとめを書く。	☒	『魔王』の音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりしたことを説明できる。 (パフォーマンステスト・振り返り) 【思一③】
振り返り				

6 題材開発のポイント・学習を終えた生徒の姿

○題材開発のポイント

①鑑賞活動で、“音楽を形づくっている要素を手がかりとして聴き取らせる”ことで、曲を聴いて、ただ感想を書くのではなく、鑑賞曲の魅力を自分の言葉で伝える力を付ける。



②「紹介文」を書く力をつける。

音楽の良さや価値を伝える相手を、来年度の入学生と設定する。また、どのように書いたら音楽のよさや価値が伝わるかを工夫させる。

(わかりやすい言葉・音楽を形づくっている要素)

感じシート《保存版》

() R () 番 名前 ()

感じ	気分	感じ	気分	感じ
元気な	おもしろい	おもしろい	悲しい	悲しい
力強い		忙しそう		さびしい
激しい		おどけた		暗い
迫力のある				弱々しい
	落ち着いた	落ち着いた	おそろしい	
弾むような		美しい		おそろしい
走るような		ゆったりとした		あやしい
飛ぶ(跳ぶ)ような		なめらかな		不気味な
	どっしりとした	どっしりとした	激しい	激しい
楽しい		おだやかな		
明るい				
さわやかな		やさしい		あたたかい
幸せな	うっとりとした	うっとりとした	つめたい	つめたい
歌うような		夢見るような		ふわふわした

表だけでなく、オリジナルの言葉をつくってOK

○学習を終えた生徒の姿

自分なりに、曲がもつよさや曲としての価値、また、演奏する時の難しさを感じ取って、紹介する対象にわかりやすく伝えることができる生徒。